学校法人昭徳学園

令和３年度　事業計画

学校法人　昭徳学園

九州動物学院

令和３年３月

Ⅰ　概要

本学院は平成 16 年に創立されました。当初、無認可校からはじまった当学院は、創立 13 年目、平成 28 年 4 月から学校法人として認可された専修学校として新しい歩みをはじめました。

本学院の教育は生命の尊厳を第一とし、動物の保健・医療・福祉に関する専門知識および技術の修得を目標に掲げています。

教育水準の向上や活性化に努めるとともに、その社会的な責任を果たし、与えられた使命を達成するために、自らの責任において教育研究活動や管理運営等について自己点検評価、学校関係者評価等をとおして教育内容の高位平準化に努めてきたところです。

このような中、令和元年 6 月に「愛玩動物看護師法」が成立し、動物看護学科は令和 4 年より同法の施行に伴い、愛玩動物看護師の養成を目的に 3 年制となります。今年度中に、本学院が国家試験受験可能となる養成所の要件を満たす申請準備を行い、令和 4 年度 5 月 1 日の同法施行日には養成校としての認定を受ける予定です。令和 2 年度に決まりました要件の中に必要となる、学院体制の充実等様々な課題について取組む方針です。

Ⅱ　基本的運営方針

〈 基 本 理 念 〉

生命を尊重し、動物と人間社会に真の絆を築き、
動物の保健・医療・福祉の分野に貢献できる人材の育成

〈 教 育 目 標 〉

1　命の尊厳を基盤に、動物の権利を尊重し、かつ豊かな人間性を養う。
2　動物の保健・医療・福祉にかかわる専門職としての知識、技術および態度を養う。
3　広い視野に立ち、生涯を通じ課題探求と問題解決力を養う。

〈　院　　訓　〉

敬　天　尊　命

Ⅲ　本年度の重点目標や計画等

1　令和 4 年度からの動物看護学科 3 年制移行に向けて、愛玩動物看護師養成校の要件を満たすべく、カリキュラム、教員ならびに教室、実習室、実習機材等の準備を行う。
2　併せて 3 年制移行について学生募集活動、広報活動にて広く周知する。
3　令和 2 年度に「職業教育実践専門課程」認可申請、「高等教育修学支援制度」の認定を受け、制度に則り更に拡充を図る。
4　令和 2 年度に「職業教育実践専門課程」認可申請、「高等教育修学支援制度」の認定を受け、制度に則り更に拡充を図る。
5　教育目標の特色化
国際交流や集団活動等において、他校にはない本学院の独自の教育プログラムを積極的に打ち出す。
6　学校運営の点検・評価・再構築

自己点検評価、学校関係者評価制度の結果に基づき、学校運営の向上を図る。

4　基本理念、教育目標の実効性の担保

「卒業認定・学位授与」（ディプロマポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラムポリシー）及び「入学者受け入れの方針」（アドミッションポリシー）の策定し、より具体的な教育実践につなげる。

5　学生募集の強化

安定した学生数の確保が可能となるよう組織と広報手法の改善を行い、強化を図る。

Ⅳ　学院運営体制

⑴ 学校法人昭徳学園役員

理事	氏　名	評議員	氏　名
理事長	徳田　昭彦	評議員	徳田　昭彦
理事	牛島　浩	評議員	山田　進二
理事	山田　進二	評議員	須崎　晋一
理事	須崎　晋一	評議員	本田　公三
理事	本田　公三	評議員	芝田　猛
監事	本山　桂子	評議員	森下　久男
監事	中原　孝	評議員	大川　恵子
		評議員	白石　史絵
		評議員	吉川　文香
		評議員	米田　順子
		評議員	眞邉　哲也
		評議員	前田　しのぶ

⑵専任教員・職員・講師

１．専任教員

氏　名	職　務	担　当　科　目
德田 昭彦	学院長	講話、動物外科看護学実習Ⅰ
山田 進二	顧問	講話
本田 公三	副学院長	伴侶動物学（エキゾチック学）、野生動物学、産業動物学、動物福祉・倫理
髙木 弘和	教頭	掃除学、学年活動
工藤 正則	主幹	
西島 信彦	学生課長	就職支援、ライセンス対策
井上 竜一	教務課主任（1学年担任）	愛玩動物飼養Ⅰ、人間動物関係学、看護職支援、掃除学、ライセンス対策
林 典子	事務局主事	
紫垣 知江	学生課主事	就職支援
橋本 沙耶	教務課主事（2学年担任）	トリミング実習
髙橋　理美	事務局	

２．講　師

氏　名	担　当　科　目
池上　美紀	動物内科看護学、動物繁殖学、動物外科看護学、動物臨床看護学各論
石井 崇志	動物内科看護学、動物臨床検査学、動物繁殖学
石井 実生	動物臨床看護学各論（飼育動物、眼科・健康管理）
今村 絵里花	トリミング実習
筌場　孝一	公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ、動物関連法規
内布 洋一	動物感染症学（総論・微生物学）、動物病理学
大川 恵子	動物看護総合実習
大塚 敦子	動物行動学Ⅰ、動物伴侶学（犬猫学）
小山　房子	パソコン学
北島 眞実子	動物形態機能学（概論・形態機能、比較解剖学、血液学）、動物臨床看護学各論（皮膚疾患）、動物形態機能学実習
木下　あゆみ	動物臨床看護学各論
合志 潤子	動物看護総合実習、動物臨床看護学実習
芝田　猛	動物形態機能学（免疫学）
白石 史絵	動物臨床看護学実習、医療コミュニケーション、形態機能学実習
田嶋 義高	微生物学入門、伝染病学
津田　圭子	動物臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ、実験動物学
中村あゆみ	動物臨床検査学実習Ⅰ、動物外科看護学Ⅱ
仁木 隆博	動物薬理学Ⅰ・Ⅱ、動物感染症学（病原体・衛生管理）
西川　文	動物臨床看護学各論（歯科）
兵藤 陽子	英会話
藤堂 恵子	販売学
福田　由吏	ビジネスマナーⅠ・Ⅱ
前田 しのぶ	ペットアロママッサージⅠ・Ⅱ
増子 元美	動物臨床看護学各論（幼齢・老齢動物管理）
松尾 正直	訓練学Ⅰ・Ⅱ
眞邉 哲也	動物外科看護学Ⅰ、動物感染症学（寄生虫学）
山中 彩紗子	動物行動学Ⅱ
横山 敏治	動物臨床検査学実習Ⅱ、動物外科看護実習Ⅱ
吉川 文香	動物内科看護学実習、動物臨床看護学総論

⑶ 学生在籍数（推定）

令和３年４月１日の学生在籍数（推定）

	令和２年度			令和３年度			増減	前年度比	摘要
動物看護学科	１年	２年		１年	２年		18	29.5%	新入生増加
	40	21	61	39	40	79			
動物管理学科	１年	２年		１年	２年		−3	−8.8%	新入生減少
	14	20	34	17	14	31			
計	95			110			15	15.8%	新入生増加

Ⅵ　教育内容及び教育運営

⑴ 動物看護学科

① 愛玩動物看護師養成所へスムーズにつなぐため、統一認定コアカリキュラムと愛玩動物看護師に準拠した教科構成と本学院独自のカリキュラム

② 即戦力人材養成のための、一般教養とビジネスマナーの習得

③ 獣医療業界のニーズに即した実習授業の展開

④ 動物看護師統一認定試験、愛玩動物看護師国家試験に向けた調査研究

⑤ 動物関連業界へ理解を深めるためインターンシップの実施

⑵ 動物管理学科

① 学生の希望能力に合わせた学習環境

② 管理コース、トリマーコースの特徴づける実習の充実

③ 動物園、愛護センターへの年間をとおしての実習

④ 動物業界の動向を反映した教育の実施

⑶ 学院飼育動物

① 学生が自ら担当する飼育動物をとおして、飼育技術を学ぶ

② 「動物飼育実習」をはじめ医療技術等を学ぶ「動物臨床実習」等の授業を行う。

③ この教育環境の中で、学生たちは、自然と生命の大切さ実感し、生命を守る責務を果たしながら、人と動物とのかかわりについて多くのことを学ぶ。

⑷ トリミング実習用モデル犬・家庭犬

① 実践的かつ効果的なトリミング実習のためにブリーダー、協力家庭との連携を図りながら安定供給を図る。

⑸ 資格獲得の奨励と積極的な研修参加

① 愛玩動物看護師国家試験

② 動物看護師統一認定機構（動物看護統一認定試験）

③ 日本ペットビジネススクール協会（家庭犬インストラクター、ペット販売士、ドッグ検定、ドッグヘルスアドバイザー

④ ペットサービスグループ（PSG）（トリマーライセンス B、C 級）

⑤ 日本愛玩動物教会（愛玩動物飼養管理士 1、2 級）

⑥ サーティファイ（コミュニケーション検定）

⑦ 日本アロマコーディネーター協会（アロママッサージ講習、アロマコーディネーターライセンス

⑧ 犬の食養生推進協会（犬の心理栄養学）

⑨ 野生動物リハビリテーター協会（野生動物リハビリテーター）

Ⅶ 就職指導体制

動物業界の動向と実態を調査し、就職先確保に努める。学生と就職先のマッチングを最優先する。

⑴ 就職指導
- ① クラス担任との連携し、個々の学生にあった指導を行う。
- ② 意識向上のために動物業界各界で活躍する講師を招いて特別講義を行い、職業観や勤労観を育成

⑵ 求人先・研修先の確保
- ① 500 以上のインターンシップ研修先の訪問実施し、研修先、求人先の確保
- ② 早期就職活動意識向上のため「就職支援」等の授業で情報提供を行い支援する。

Ⅷ 広報体制

⑴ 基本方針
- ① 3 年制動物看護学科の積極的な広報展開
- ② 熊本、鹿児島、福岡、長崎、佐賀に重点を置いた募集活動を展開
- ③ 高校 1、2 年生の学校ガイダンスへの積極的な参加による誘引
- ④ WEB 媒体の活用（学院 HP、FB 等、進学情報サイトによる情報発信）
- ⑤ 広報職員の情報収集のスキル向上
- ⑥ 九動通信の発行

⑵ 普及活動における広報計画
- ① 進学説明会への積極的な参加
- ② 高等学校訪問

⑶ オープンキャンパス、見学会、学校説明会の開催
- ① 年 13 回オープンキャンパス開催
- ② プレスクールの開催
- ③ 入学前オリエンテーションの開催
- ④ 希望時に随時見学会の開催

Ⅸ 令和4年度 年間行事表

月	日	曜	1 学 年	2 学 年	詳 細	行 事
4	7	水	入学式		13:30九州動物学院4F	
	8	木	オリエンテーション 1日目		学院生活について 他	
	9	金	オリエンテーション 2日目		学生便覧/資格について 他	
	12	月	オリエンテーション 3日目		シラバス他/顔写真撮影	
	13	月	前期授業開始	前期授業開始		
5	5	水	G･W 休暇(4/29-5/5)	G･W 休暇(4/29-5/5)		
	16	日				第1回 オープンキャンパス
	19	水	前期レクリエーション大会	前期レクリエーション大会	県立体育館 （大ホール）	
6	8	火	校外学習	校外学習	1年、2年	
	20	日				第2回 オープンキャンパス
	25	金	健康診断	健康診断		
7	4	日				第3回 オープンキャンパス
	18	日				第4回 オープンキャンパス
	27	火	代替日	代替日		
	28	木				
8	1	日				第5回 オープンキャンパス
	2	月	前期試験	前期試験		
	5	木	終業式	終業式		
	6	金	夏季休暇	夏季休暇		
	12	木	再試験日	再試験日		
	13	金				
	18	水	夏季休暇(8/6～9/30)	夏季休暇(8/6～9/30)	1年プレインターンシップ	第6回 オープンキャンパス
	25	水				第7回 オープンキャンパス
9	19	日				第8回オープンキャンパス
	22	水				講師会議
10	1	金	後期 始業式 講義開始	後期 始業式 講義開始		高等学校長推薦･自己推薦 第1回 出願受付開始
	17	日				第9回 オープンキャンパス
	24	日	海外研修(10/24～10/31)			
11	1	日				高等学校長推薦･自己推薦 第2回 出願受付開始
	12	金	後期 レクリエーション大会	後期 レクリエーション大会		
	14	日				第10回 オープンキャンパス
	23					
12	1	水				高等学校長推薦･自己推薦 第3回 出願受付開始
	4	土	九動祭 準備日	九動祭 準備日		
	5	日	第15回 九動祭	第15回 九動祭		
	6	月	九動祭 代休日	九動祭 代休日		
	10	火				
	16	日				
	20	月	後期 終業式	後期 終業式		
	21	火	冬季休暇	冬季休暇	インターンシップ	
1	4	火	始業式/講義開始	始業式/講義開始		高等学校長推薦･自己推薦 第4回 出願受付開始
	16	日				第11回 オープンキャンパス
	27	木		代替日		
	28	金		代替日		
	31	月		後期試験(1/31～2/3)		
2	1	火				高等学校長推薦･自己推薦第5回 出願受付開始
	3	木	代替日	終了式		
	4	金	代替日			
	7	月	後期試験(2/7～2/10)			
	9	水		再試		
	10	木	終了式	再試		
	13	日				4期生 入学前オリエンテーション
	17	木	再試			
	18	金	再試			
	21	月	多目的･ライセンス受験(22～25)			
	25	金				
	27	日				第12回 オープンキャンパス
3	1	火	卒業判定･進級判定 春季休暇		インターンシップ	
	6	日		動物看護師統一試験		
	11	金		卒業式		
	18	金				講師会議
	20	日				第13回 オープンキャンパス